



# Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：鈴木 浩司 幹事：海和 浩運

**地区目標** 元気なクラブづくりのために「ロータリーの木」の苗木を植えましょう、クラブに、地域社会に、世界に、次世代のために

**クラブテーマ** 「ロータリーを発信しよう」一人ひとりの感性で

- ◆点鐘：鈴木 浩司 会長 ◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
- ◆司会：小松 公博 S.A.A. ◆会場：山形グランドホテル



Yamagata West Rotary

第**2855**回例会

令和元年**8月5日**(月)

## 会長挨拶

鈴木 浩司 会長



昨今、韓国との問題、それからまた、トランプさんが中国に関税をかけるということで、今日は大幅に円高、それから株が500円ほど平均株価で下落しているという、本当にあんまりいいニュースがない昨今ではありますが、今朝、本当に非常にうれしいニュースが飛び込んでまいりました。

渋谷日向子さんですか？女子の全英女子オープンで見事優勝ということで、実は昨日の夜、3日目首位ということで、これは絶対応援しなきゃなんないと心に誓い、夜の晩酌のビールの量、日本酒の量を控え、11時10分の放映開始を待っておりました。1番、2番パーで順調な滑り出し。3番ホールで4パットのダブルボギーをたたいたときに「あー、やっぱりダメか」、その考えと同時に睡魔が襲ってまいりました。気がづけば朝、5時半でございました。そしてテレビをつけたら、優勝ということで、その流れを見させていただきましたが、やはりいつもニコニコニコしながら、その後半9ホールで4バーディーですか？盛り返して見事逆転ということか、首位でスタートして1回落ちたけど、また逆転で優勝ということで、今年の4月マスターズでタイガーウッズが復活の優勝を遂げましたが、そのときは何か修行僧のような厳しい顔をして、優勝を勝ち取ったわけですが、渋谷さんはニコニコニコして、何かピクニックに来ているような感じで、ひょうひょうと周られて、18番で見事なバーディーパットを決めて優勝されたと。

よく言われるのがスポーツの世界で、メンタルということが言われるわけで、日本も過去に男子選手でいろいろ活躍された選手たちがいましたが、結局、海外に行くと、その重圧というか、なかなか自分のプレーができずに敗退していったというのを我々は何回も見てきました。そういった意味では彼女を見ていると、やはり新人類というか、何か駄菓子屋で売っているようなお菓子をかじりながら、ニコニコしながら周って、見事優勝ということで、そういった意味ではやはり、メンタルというのは大事だし、笑う門には福来るじゃないですけど、普通、厳しい勝負のときにニコニコしていると、何ニヤニヤしているんだっていうのが今までの感覚だったわけ

ですが、その笑顔がやはり彼女の緊張とかそういうのをほぐして、ああいう結果に結び付いたのかなと思っております。そういった意味ではやはり、男はもう少し頑張らないと、なかなか厳しいなという実感を持ちました。

さて、いよいよ山形の夏がスタートします。本日から花笠祭り、清野伸昭会員、鈴木隆一会員、ご苦労さまでございます。是非、山形の夏の風物詩を皆さまにも楽しんでいただきたいと思いますし、明日からは甲子園が開幕ということで、8月14日には山形の大花火大会。まさに山形の夏が真っ盛りとなります。是非、皆さまには体にお気をつけになられて、山形の夏を楽しんでいただければと思います。

## 幹事報告

海和 浩運 幹事

- 8月のロータリーレートは、7月同様1ドル108円となっております。
- 本日、例会終了後に理事会となっておりますので、関係者の皆さま、お残りいただきますように、よろしくお願いたします。

## 委員会報告

### 親睦・家族委員会

安部 弘行 委員長

8月お誕生日の方をご紹介します。会員が5名、奥様が5名でございます。おめでとうございます。

## 本日の献立





### 奉仕プロジェクト 方針 西谷 真一 理事

当委員会は社会奉仕委員会、ニコニコボックス委員会、青少年委員会の3つの委員会から構成されております。各委員会におきましては、委員長はじめ委員の方々までバランスのよい配置をいただきまして、誠に感謝申し上げます。ありがとうございます。

今年度につきましても各委員会にて自主的なプランが計画されておりますので、詳細につきましては各委員長のほうからご報告させていただきたいと思っております。実は青少年委員会の中で昨日開催されました「青少年交換・学友セミナー」という形のセミナーが開催されまして、青少年委員長の代理として今年海和幹事とともに、あと細谷パストガバナーとともに参加させていただきました。それで、その内容をちょっと報告させていただきたいと思っております。

内容につきましては、「青少年交換プログラム」とはどんなものかという形で、実際、一昨年小林由佳さんとネルソンくんがブラジルに行ったり来たりという形で山形西ロータリークラブで実施したわけですが、昨年度も青少年交換プログラムは実施されました。5名の方の帰国報告会を天童にて拝聴することができました。

その5名とも、なんと女性でした。この冊子にも一応書いてありますが、2003年から始まりまして今まで37名の方が日本を去りまして長期留学という形で経験を積まれているわけですが、やっぱりここで男女比率を申し上げておきたいのですが、37名中女性が32名です。それで男性が5名という形の比率でした。ただ、その男女比率、男が少ないからどうだという形では別に思わなかったのですが、やはり女性の帰国報告の発表を拝聴させていただくと、「いや、すごいな」と。皆さん高校生で行かれるわけです。それで、これは中学生で行かれても、これは若すぎるし駄目だろう。大学生で行かれても、これはいろんな誘惑に負けているようなプログラムが完成されないという危惧もリスクもあったりして、そのことを考えると、高校生で海外に行って経験を積むというのが、この帰国報告を聞く限りではすごい立派な留学経験を積まれた。小林由佳さんの場合は、最初ホームステイ先が、ホスト先がなかなか苦労なされて、西ロータリークラブでもご苦労なされたという経緯はあるのですが、その5名の報告の中にブラジルに行かれた方がいらっしゃって、最初のホスト先が、ネルソンくんのご家庭で受け入れていただいていたという形で、本当にすばらしい大きい家でしたね。

ただ、単に留学して現地での経験だけじゃなくて、ブラジルに行かれたら、日本人だけじゃなくて世界各国から同じ留学生がロータリーの留学生として集まって、いろんなコミュニケーションを醸成できるということもあり、オプションツアーとして、例えばヨーロッパに、ドイツに行かれた方なんかは、さまざまな国をオプションツアーとして現地のロータリアンが案内、ボランティアとして、各地をご案内くださる。ですから、単に観光旅行で各地を周るということではなしに、すごい経験をなさるんだということを感じてまいりましたので、交換留学生なので、あくまで、例えばこちらから送り出すと受け入れをしなくてはいけないというご苦労は出てきますが、ぜひ身近な方に行かれないとか、あの子がいいんじゃないとか、そういうふうな方がいらっしゃいましたらお声掛けいただければなど感じてまいりましたので、報告させていただきます。本年度よろしく願いいたします。



### 社会奉仕方針 武田 博文 委員長

社会奉仕委員長を仰せつかりました、武田博文でございます。副委員長に武田元裕さん、委員に長谷川浩二さん、平吹和之さん。全員パスト会長ということで、重い皆さまを配属いただきまして、誠にありがとうございます。

私どもの事業としましては、昨年度富田さんもしていただきました、駅前の清掃をさせていただきましたが、私どものクラブの原点ともいえるべき、今年は「光明の庭」の清掃をしていただきました。皆さんの心の掃除も併せてしていただければと思っておりますが、来年の5月を予定しております。引き続き富田さんからは全面的なご協力をしていただけるということで、心強く思っております。

もう1つは、講師例会でございまして、たまたま私が個人的に知り合いになった島藤諭完さんという方がいらっしゃいまして、この方は民間企業にお勤めの方なのですが、前は某金融機関にいらして、その時にがんになりまして、今はご自分の経験をもとに、がんサバイバー、急性骨髄性白血病（APL）ピアサポーターという形で、ご自分の経験をもとに、がん罹患しますと大体3分の1ぐらいの方が民間企業では辞めているような形だそうですが、実際は3分の2ぐらい復職が可能で、ですけれども職場の理解やそういったものがちょっと希薄なところがまだあって、3分の1の方がお辞めになっている。実際は3分の2ぐらいの方が復職できるという状態です。ただそういうことでもっと雇用主の方々に、そういった大病をしても、雇用主その者がそういう形で罹患する場合もあれば、幹部や一般社員・職員の方もそうやって罹患する可能性というのはあるわけですし、明日は我が身ということの中で、雇用主の皆さまに十分な意識をお持ちいただけますようにということで、私どもの委員会で講師例会を企画させていただきました。

もう1つは、鈴木会長から今年から来年にかけて、地区の事業に対する橋渡しということを当委員会で仰せつかりまして、シマトウさんに、彼はまだ100%完治したという形ではないものから、彼に極力負担をかけないような形で、今年から来年にかけて山形東ロータリーに同じく講師として行かれるそうですけれども、その他に最上、あるいは庄内、置賜のほうに、地区のひとつの事業として、啓蒙活動ということで、人的なことになるのか金銭的なものになるのか、それは地区の皆さま、事務局の皆さまとご相談の上ですが、2800地区の中でのそういった活動もサポートできればと思っております。

先ほど、鈴木会長から話がありましたけれども、ゴルフの渋野さん、私もYoutubeとかテレビで拝見しまして、ニコニコして弱冠20歳でメジャーを制覇して、樋口さん以来のメジャー制覇だそうですが、あの笑顔の裏に何百回も悔し涙を流したというふうに聞いておまして、ですけれども本番の試合ではあぁいったことの中で、大業をやられたということで、本当に尊敬する方だと思ひまして、人としてはかくありたいものだなと思った次第でございます。1年間よろしく願い申し上げます。



## ニコニコボックス 方針

早川 徹 委員長

本年度ニコニコボックス委員会委員長を仰せつかりました早川徹です。本年度1年間よろしく願いいたします。当委員会副委員長には佐藤淳さん、委員には尾形亨さん、浦山潔さん、佐藤吉博さんと強力なメンバーを揃えていただきました。どうもありがとうございます。昨年は米山奨学会委員長をさせていただきまして、皆さまにいろいろご寄付ということでお願いにあがったのですが、今年はまた同じ寄付なのですけれども、ニコニコボックス委員会ということで、顔を見ると嫌がられそうな感じもしないのですけれども、ぜひよろしく願いいたします。

ニコニコボックスというのは、皆さまからの自主的な善意のご寄付で、当クラブの貴重な財源、奉仕活動の貴重な財源になるというものです。どういう時にニコニコボックスにご寄付をされたらいいのかということで、知らない方もまだいらっしやるかと思いますので、今日発表がございましたけれども、「お孫さんが山形デビューをする。嬉しい」という喜びをニコニコということで皆さまと分かち合いたい。「厳しい山を極められて素晴らしい達成感を得られた。嬉しい」ニコニコという形で、ご自身の、またご家族の、事業場等の、お祝いごと、慶びごと、お礼、近況報告等々、ニコニコということでご報告していただきながら、会員皆さまでこの場で喜びを分かち合おうという趣旨でございますので、ぜひいろんな機会にご寄付をいただければと考えております。

ここ数年例会の数が少なくなる傾向があるということで、タイムリーに、今日のような渋野プロの優勝なんていう時には、嬉しいということで「今日ぜひニコニコしたい」という感情の高ぶりがあると思うのですけれども、そういった感情の高ぶりの時にタイムリーに例会が今日のようにあれば非常にいいのですけれども、そうじゃない場合も多々ございます。ですからニコニコの受付のほうは、例会場での例会ではなくても、ぜひいろんな場所を変えてでもニコニコは受け付けたいということと、今年から趣向的に考えたのですけれども、FAX、それからメール、そういった形で、「今日したい」という時が一番いい時だと思いますので、ぜひ当事務局のほうに連絡をいただきまして、ニコニコしたいということでご連絡いただいて、それで次の例会の時にその分を私どものほうからお願いにまいて、ここで発表させていただきたいと考えておりますので、皆さまどうぞご協力のほうをよろしくお願いいたします。

それで実はまだ皆さまのほうに番号とかメールアドレスとかいっていないのを今朝になって気が付きまして、短冊のほうを用意してきました。ただ、先ほど見ましたらメールアドレスが1字誤字がございましたので、申し訳ございません。せっかく作ってきたのですけれども、皆さまにお渡しするほうが迷惑になっちゃいますので、この次の例会の時にもう1度お渡しさせていただいて、あと目の前にございますニコニコボックスの紙を皆さま1枚持って行っていただいて、それを使っただけでも結構です。ぜひいろんな機会に、嬉しい、そういう機会に、ニコニコをご報告いただきまして、もう1度例会の時に改めて皆さんで分かち合うという形をとりたいと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。それでは今年度よろしく願いいたします。



## 青少年方針

松原 洋 委員長

このたび青少年委員長を仰せつかりました松原洋と申します。私、ロータリーは平成26年11月に武田元裕会長の時に入会させていただきまして、これで6期目という形になります。青少年委員メンバーに、まず副委員長としてこのたび千歳館社長に就任されました澤渡章さん。それから委員の皆さまに、こちらの大先輩でございます伊藤義彦先輩、清野伸昭先輩、それから体調がご回復された庄司時雄先輩という形で強力なメンバーを差配していただきまして感謝申し上げます。

青少年委員として、先ほど西谷理事が私の代理に研修に行ってくださいまして、どうしても私結婚式でちょっと出られなかったもので、お話をさせていただきましたが、今年で2800地区で青少年の大会を予定しており、「日本青少年交換研究会山形会議」を2800地区がホストとして天童で開催するという形になりまして、西クラブを代表してバックアップ、協力をさせていただくという形です。

そして9月5日、こちらでも毎年支援させていただいている山形市中高生英語弁論大会が行われます、そちらのクラブとしての支援継続活動をやっていきます。

あとは米山奨学生の例会の部分やクリスマスに招待するという部分で、米山奨学・学友委員の西野さんにご支援・ご指導いただきまして、ご助力するような形で努めさせていただきたいと思っております。

私、青少年の委員をやるのが初めてで、本当に右も左もわからない中、委員長自体が今回初めてになります。ずっと会報、社会奉仕、S.A.A、ロータリー財団と、副委員長を務めてまいりましたが、ずっと薄い存在感で副をやっておりましたが、このたび会長にお電話いただきまして、とうとう委員会の委員長を仰せつかる形になりまして、これもいい機会だなと思ってしっかり捉えて、精一杯1年間努めさせていただきますので、どうぞご指導、ご支援よろしくお願いいたします。



## ロータリー財団・ 米山奨学会方針

後藤 章洋 理事

厚生委員会といたしましては、ロータリー財団委員会と米山奨学会委員会ということでございますが、いろいろお話をさせていただこうと思いましたが、お時間の関係とか、あとは私も米山奨学と学友セミナーのお話をしながら皆さんに理解を深めていただこうかなと思っておりましたが、これも西谷理事とだだ被りということで、手短にお話をさせていただきたいと思えます。

1点だけお耳を拝借したいと思うのですが、セミナーに行った時に各クラブからかなり人数が参加されておりましたけれど、エントリーの受付の所でちょうど列になっていたのですが、よく前を見ると、なんと当クラブの芦野会員が受付をされておりました。それを見かねた海和幹事は、何も言わず受付にヘルプに回ったということです。西ロータリークラブは本当に良いクラブだなとその時思った次第でございます。どうか、芦野会員も出向で3年目ということでございますし、いろいろ皆さまのご事情もあろうかと思えますが、米山奨学ロータリー財団委員会をよろしくお願いいたします。



## ロータリー財団 方針

市村 清勝 委員長

昨日の朝まで奥穂高岳の山頂付近にいた市村でございます。全身筋肉痛でありまして、高校の部活以来の全身筋肉痛であります。人間は緊張して命の危機を感じると、全身に力が入っちゃうんですね。その筋肉痛を今引きずりながらここに立たせていただいております。ということで、なんの準備もせずにここに立っているという言い訳があります。よろしくお願いをしたいというふうに思います。

今年、委員長を務めさせていただくわけですけれども、4月13日の地区研修の時に、いろいろなことについて教わりました。まだまだ自分はロータリーについて知らないなということを実感させていただいたんですが、財団の委員長はパストガバナーの長谷川憲治さんでございました。パストガバナーが委員長をするような大切な委員会なんだということをその場で感じさせていただきながら、ちょっと時間がないので1つだけお話をさせていただくと、「ああ、そういうことなんだ」ということを勉強してきたんですが、世界の現状ということをもう少し皆さん認識してくださいということなんです。

1日1.25ドル以下で暮らす人を、極度の貧困の方と言うらしいんです。それで、その人口が12億人いるんだそうです。私はそういう何億人という数字を聞くと、日本の人口って1.2億人だったかなと思うんですが、その10倍の12億人が極度の貧困である、と。それで、そのうちの3分の1が13歳以下の子どもたちであるということなんです。このことをなんとかしなきゃいけないということなんだと思います。そして、1分間に17人が餓死しているという。1分間で17人ですよ。世界の中で。その意味を皆さん、まず認識してくださいということです。

私、今初めてそのことを認識してまして、「あ、なんとかしなきゃいけないな」というふうに思うのがロータリアンだということを教わってまいりました。ぜひよろしくお祈りします。



## 米山奨学会方針

高橋 昌之 副委員長

私は米山奨学会委員会の副委員長の高橋でございます。委員長が所用で出席できないということで、私から計画を発表させていただきたいと思っております。委員長に橋本慶昭さん、副委員長に私、委員に細谷伸夫さん、結城和生さん、それから石井雅浩さんということで、いわゆる細谷さんと結城さん、お2人の重鎮が配置されたということでございますから、多分、鈴木会長が「お前、この重鎮の意見を聞きながら、きちっと集めろよ」という願いが込められているんじゃないか、と思っているところです。

米山奨学会は、だいたい2800地区の奨学会の寄付金の目標、これが1人1万5千円以上となっております。ただ、5千円について

は、もうすでに、うちの会員のほうからの入金にはなっているはずですので、ですから、これから皆さんにお願いするのは、1万円以上のご寄付という形になります。上限1万円じゃありませんから、1万円以上ならいくらでも結構です。5万、10万、出せる方はなるべく多く寄付をしていただければな、と思っているところです。

10月に全国的な米山月間というのが設定されますので、その月間に合わせて私たちのほうでも、また寄付金のお願いということをやっていきたく思っております。この寄付については、10月だけじゃありませんから、月間だけじゃありません。今でも結構ですので、随時、向こうに小関さんがいらっしゃいますので、そこに出していただければ大丈夫ですので、ひとつ、1人目標、金額1万円以上、これを何とか達成できるようにお願いをしたいと思います。

そう感じますのも、いつも地区大会で思うんですけども、米山奨学会寄付金のトップ、総額では西ロータリーがトップという形にはなっております。ただ、1人平均に直しますと、意外とベスト3にも入っていないというのが結構、多かつたんじゃないかと思っております。

やはり、2800地区を引っ張る西ロータリーですので、1人平均という額もひとつ、上のほうになるように、皆さんからもよろしくご寄付をお願いしたいと思います。1年よろしくお祈りいたします。

## ニコニコBOX

〈8月5日〉

鈴木浩司会長／渋野さんごめんなさい。寝てしまいました。

全英女子オープン渋野さん優勝おめでとうございます。3番ホールのダブルボギーでねてしまいました。その後の快進撃みごとでした。

鈴木隆一さん／第57回山形花笠まつりの成功を祈念して。

好天と安全に恵まれて3日間無事に開催されますよう祈念してニコニコします。

市村清勝さん／生きてて良かった。

先週金曜日から昨日まで家族、友人、社員、お客様、和尚様、多くの人たちの反対を押し切って西穂高岳ヘジャングルム～奥穂高岳という最難関と言われるルートで登ってまいりました。疲れ切った体は何も受けず最初に食べたのはゴロゴロとこぼれ落ちる涙入りのかき氷でした。本当に生きてて良かった。

戸田正宏さん／ラストアイドルのセンターである孫の菜々実、山形デビューです。

今日から花笠まつり、阿部菜々実が第五集団の山車に乗って盛り上げます。商工会議所の関係者にお礼を申し上げますと共に、西RCの皆様のご声援をよろしくお祈りします。

西谷真一さん／花笠祭り前夜祭。

昨日開催されました「花笠サマーフェスティバル」「山形県観光物産市」に多数のご来場いただきありがとうございます。県内酒蔵が一堂に会したイベントのチケットもおかげ様にて完売いたしましたのでニコニコします。

浦山 潔さん／あつづい中での野球大会を終えて。

J A 共済トーナメント日本リトルシニア第10回林和男旗杯国際野球大会兼東北連盟創立45周年記念全国選抜野球大会が台湾からのチームを含め2700人を超す選手、役員、応援団の参加者を得て7/25～29日の期間、山形県全地区で89チームが熱戦を繰り広げました。無事にRCのメンバーや各自自治体、他多くの協力を得て成功裏に終了しましたのでニコニコいたします。

### <本日出席・修正出席>

|             | 会員総数   | 出席会員数 |             | 会員総数 | 出席義務会員数 | 出席会員数 | 出席率    |
|-------------|--|-------|-------------|------|---------|-------|--------|
| 本日出席 (8/5)  | 95名  | 59名   | 修正出席 (7/22) | 95名  | 85名     | 81名   | 95.30% |
| メイクアップされた会員 | (イブニング) 石井 雅浩、富田 浩志、浦口 太門、橋本 徳光、鈴木 謙司、大西 章泰、長谷川浩二、藤田 良仁<br>(山形) 酒井 啓孝、伊藤 歩、遠藤栄次郎、伊藤 義彦、浦口 太門、橋本 徳光、長谷川浩二<br>(山形東) 小林 廣之、遠藤 正明、佐藤 啓 |       |             |      |         |       |        |